

Mizuho Daily Market Report

2023/11/17

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	151.37	150.73	▲0.63	▲0.62
EUR	1.0842	1.0852	+0.0004	+0.0184
AUD	0.6481	0.6470	▲0.0039	+0.0103
SGD	1.3500	1.3470	▲0.0034	▲0.0134
CNY	7.2559	7.2427	▲0.0041	▲0.0419
MYR	4.6999	4.6875	+0.0150	▲0.0057
THB	35.51	35.47	+0.02	▲0.11
IDR	15550	15545	+10	▲110
PHP	55.76	55.78	▲0.06	▲0.09
INR	83.23	83.24	+0.09	▲0.05
VND	24293	24293	▲4	▲60

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.436%	▲9.6 bp	▲18.9 bp
日本(10年)	0.791%	▲1.1 bp	▲4.7 bp
ユーロ圏(10年)	2.590%	▲5.4 bp	▲5.7 bp
オーストラリア(5年)	4.234%	+0.3 bp	+1.1 bp
シンガポール(5年)	2.973%	+1.9 bp	▲8.7 bp
中国(5年)	2.510%	▲0.7 bp	▲1.5 bp
マレーシア(5年)	3.648%	+1.1 bp	▲2.3 bp
タイ(5年)	2.673%	▲10.2 bp	▲7.6 bp
インドネシア(5年)	6.717%	▲3.9 bp	▲1.8 bp
フィリピン(5年)	6.310%	▲0.2 bp	▲7.0 bp
インド(5年)	7.198%	+0.1 bp	▲4.6 bp
ベトナム(5年)	2.000%	+0.0 bp	+0.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOJ(米国)	34,945.47	▲0.1%	+3.1%
N225(日本)	33,424.41	▲0.3%	+2.4%
STOXX50(ユーロ圏)	4,302.45	▲0.3%	+1.7%
ASX(オーストラリア)	4,037.99	▲1.1%	▲0.2%
FTSE(シンガポール)	3,133.05	+0.0%	▲0.1%
SSEC(中国)	3,050.93	▲0.7%	▲0.1%
KLSE(マレーシア)	65,982.48	+0.5%	+1.8%
SETI(タイ)	6,958.01	▲0.0%	+1.8%
JKSE(インドネシア)	1,464.68	▲0.1%	+0.9%
PSE(フィリピン)	6,191.48	+0.3%	+0.1%
SENSEX(インド)	1,415.34	+0.0%	+0.7%
VNINDEX(ベトナム)	1,125.53	+0.3%	+1.0%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	271.31	▲2.0%	▲0.8%
金	1,980.90	+1.1%	+1.1%
原油(WTI)	72.90	▲4.9%	▲3.7%
銅	8,172.25	+0.0%	+1.3%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	150.00	—	152.00
EUR/USD	1.0770	—	1.0920
AUD/USD	0.6330	—	0.6610
USD/SGD	1.3420	—	1.3680
USD/CNY	7.2350	—	7.2880
USD/INR	4.6670	—	4.7080
USD/THB	35.00	—	36.20
USD/IDR	15480	—	15770
USD/PHP	55.30	—	57.00
USD/INR	82.80	—	83.65
USD/VND	24,100	—	24,800

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は151円台前半でオープン。特段の新規材料のない中、ドル円は151円台前半で動意なく推移。151円台前半で海外時間に渡った。アジア通貨は全般的に軟調推移。前日下落していたドルが反発していったことに加え、中国で発表された住宅関連指標の冴えない結果がアジア通貨売りの要因となった。

海外市場のドル円は151円台前半でNYオープン。NY朝方に発表された米新規失業保険申請件数と米失業保険継続受給者数が共に予想より悪化し、米労働市場減速の思惑から、米金利低下に伴う売りが先行し150円台前半まで下落。その後は下げ渋り、徐々に150円台後半まで戻す。NY午後も買戻しの展開となり、150円台後半まで戻し、同水準にてクロスした。

【金利】

米債利回りは低下基調。米新規失業保険申請件数や継続受給者数が予想を上回る結果となり労働市場の悪化・減速が示唆されたことから利下げ期待の織り込みが進み債券は広い年限で買い優勢の展開に。

【予想】

本日のドル円は底堅い推移を予想。昨日は米労働市場の減速を示す経済指標が示されたことを受けて米金利低下に伴いドル円も下落する局面も見られたが、下落の流れは長続きはせず150円台後半まで反発している。円買い材料に乏しい中、引き続き150円台前半では押し目買い意欲が見られ下げ止まりやすい展開を予想する。

【本日の予定】

- (アジア) 10月 シンガポール 非石油地場輸出 / 電子機器輸出
- (アジア) 3Q マレーシア GDP / 国際収支
- (欧州) 10月 ユーロ圏 CPI (確)
- (欧州) 10月 英 小売売上高
- (欧州) 9月 ユーロ圏 ECB経常収支
- (欧州) ラガルドECB総裁講演
- (米国) 10月 建設許可件数 / 住宅建設許可 / 住宅着工件数
- (米国) 11月 カダクシティ連銀サービス業活動
- (米国) 9月 ネット長期TIC7ロー / ネットTIC7ロー合計
- (米国) ケールズビー・シカゴ連銀総裁講演
- (米国) コリス・ホーストン連銀総裁講演
- (米国) デイリー・サンフランシスコ連銀総裁講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。